

雨戸が開いていたら いつでもどうぞミニデイサービス 本町会場・サテライトサロン

58号のニュースを発行してから、ご無沙汰しておりましたことを、お詫び申し上げます。弊法人におけるこの時期は、一番事業の多い時期です。今年度は年度当初の計画にない、「マレーシア全寮制中・高校生受け入れ」の事業を急遽12月初めに実施しました。直前に「介護の日フェスタ」を実施。直後には「みんな集合！」を主催。スタッフの少ない現在、中学生受け入れプログラムも多くの団体・個人・ホストファミリーに支えられ、生徒たちは充分目的を達成して帰国することが出来ました。



ワークショップ 会場全員参加フリージャズ!



サロン体験・80代が4歳～7歳に根気よく教えて

第12回 みんな集合! 音楽で楽しく一日遊ぼう!

日時:12月23日(日)

会場:朝霞市民会館リハーサル室Ⅰ・Ⅱ

集いに参加した人数:230人+

3歳から90歳まで、知的障がい児・者と共に例会を楽しんでいる。発表の機会も一緒。高齢者が次第に動作が遅くなり、高い所は届かなくなり、重い物は持てなくなり、今では心身共に成長した障がい者が率先して参画するようになってきた。「みんな集合!」の会場でも遺憾なく力を発揮した。4人の男性が、アフリカの楽器ジャンベを肩に「Bright Future」を結成した。ステージ衣装はミニデイサービス通所者とボランティアが縫い上げた。12の団体・サークル・個人・プロフェッショナルも私たちが、全盲の方も高齢認知症の方も会場で楽しい時間を共有した。司会も挨拶も若者たちが担当し、緩やかに時間が流れた。若者たちに、もっともっと発表のチャンスをと目指す。この日の充実した一点がやがて共生のまちづくりの小さな核となることを信じたいと思う。ご来場の方々に、ごいっしょに創りあげたご協力に感謝でいっぱい!

介護の日フェスタ 世代間交流 やさしいまち in あさか

日時:11月10日(土) 10:00~15:00

会場:朝霞市産業文化センター全館

参加者:延500人+

(図書館・cozy利用者は含めず)

介護の日に焦点を当て、介護予防の活動をしている多様な組織・個人が連携し「自助」「互助」と「キーパーソン発掘と活動の場づくり」をめざし長年取り組んできた。やがて朝霞市が共催することで、さらなる広がりを目指せるようになった。実行委員会形式での運営を可能にするために、年間かけて委員会を実施し努力してきた経緯がある。本年も学習をしながら、総合事業・地域包括ケアを、生活者としてわかり易く咀嚼しながら学び「やさしいまち」という介護の日の上位概念を確認し合いテーマに掲げた。地域づくりの視点を必須として障害者も含めて、市民・企業・行政が協働で広義の「介護予防」を推進する方向性を持ちながら、これまで以上に多様な団体・企業・法人と連携という財産を得た。弊法人と実行委員会が主催だが、行政の予算以外は、弊法人が助成金獲得などの命題を持ちながら地道に続投している。(3頁に詳細)



発行 認定・埼玉県指定特定非営利活動法人メイあさかセンター (MAY Asaka Center)

住所〒351-0011 埼玉県朝霞市本町2-7-17 電話 048-468-6972 Fax 048-468-7088

URL <http://www.mayasaka.net> E-mail mayasaka@mayasaka.net

会費・カンパ振込 郵便振込 00130-9-114311 特定非営利活動法人メイあさかセンター
埼玉りそな銀行朝霞支店(普) 3954671 トクティヒエイリカツドウホウジンメイアサカセンター

絵を通しての友好 Friendly Relationship through Pictures

グローバル教育推進 マレーシア&日本

朝霞市内での展開

学 校 で

本年度当初「絵を通しての友好年間計画時系列」を、朝霞市教育委員会にお願いして、各国際理解教育主任の先生方にお伝えすることが出来た。例年のように校長先生宛てにお願い書をお届けさせて頂くことは変わらないが、「いつ?」と、先生方がお忙しい中で気を揉まないプラスがあるのと同時に弊法人の作業にも、確実な流れができ、以前よりもタイムリーな仕事ができ、スタッフもボランティアの方々も気を引き締めてコツコツと地味な作業に取り組んできた。

- マレーシアへの作品頂戴 7月末～8月初旬
- マレーシアの作品お届け 9月20日
- 国際友好賞状お届け 11月15日

地 域 で

マレーシア多文化児童絵画作品巡回展

“多民族・多宗教・多言語での共生を学ぶ”

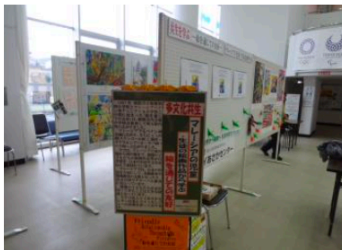
朝霞市地域保健福祉活動振興事業費補助金交付事業

- ①第一会場 東朝霞公民館ロビー 11月29日～12月6日
- ②第二会場 内間木公民館ロビー 12月6日～11日
- ③第三会場

溝沼市民センター 2日

「マレーシアの中学生と交流」会場

久しぶりの巡回展は、公民館利用の方々に歓迎されて、ゆっくりと観て頂くことが出来た。



学校での展示期間は半年単位で交換して、弊法人に返却して頂く。その後、法人はボランティアの手で台紙貼り替えやネームカード交換などをして、多民族・多宗教・多言語の国ながら共生し平和な国マレーシアから学ぶことも多いので折々に多くの方々にご覧いただいている。

- 小さな美術館(メイあさかセンターサテライトサロン常設展示)
- 中央公民館サマーフェスティバル
- 介護の日フェスタ 産文ギャラリー
- 公益社団法人日本マレーシア協会機関誌表紙に提供
- マレーチャン第一店・他市内レストラン・喫茶店

展示希望の方はご一報ください

マレーシアで展開 展覧会&セミナー・ワークショップ



ペナン展10月8日～16日 於:マイティンスーパーギャラリー
開会・表彰式・交換会 主賓にペナン州元首をお迎えして

マレーシアに於ける指導要領の改正で、これまで以上に「絵を通しての友好」の位置づけが一層大きなものとなった。グローバル教育の外国との連携との一つとして位置付けられている。

また、美術教育の充実の為に「日本のカリキュラムによる教室での指導」を知るために、日本から持参する作品及びセミナー&ワークショップは貴重な事業として受け入れられている。総選挙後交換交流している州のうち二つがこれ迄と体制が変更した。これまで以上に支援体制が出来安堵した。

サバ州で

7月11日～17日 於:コタブル図書館

2001年から始まったサバ州では、広大な面積と交通の便を考慮して、毎年異なる地区に展覧会と交換会を展開してきた。時には、電気のない峠の学校を会場にするなど、一人でも多くの児童に日本の作品を見てもらい、一人でも多くのサバ州の児童の作品を日本へと想いが伝わり、州政府の図書館局と教育省サバ州教育局・地方教育事務所の協力で推進された。弊法人のスタッフ不足・資金不足・滞在日数などの都合から数年は州都コタキナバルのみでの展開となった。会場にお越しの地方の先生方からも巡回要望が寄せられた。巡回展第2ラウンドスタート。セミナー&ワークショップ(中村美恵子講師)も、充実したものとなった。地方教育事務所の努力で多くの学校の作品が展示提供された。

ペナン州

会場の利を得て、朝9時から夜10時まで会期中に、小児から高齢者まで10,000人の方に鑑て頂けた。作品交換会には30校参加で500点余の交換。持ち帰った作品は、ボランティアの手で翻訳や装丁中で1月中旬に学校へと努力中。

学校訪問



高齢者・障がい者の支援に係る事業

小さな集い

ミニデイサービス

療育音楽を楽しむ会

高齢者・障がい者支援に関する事業は、上記の冠事業を継続し、高齢者の「集いの場・認知症の方々の集う場」の原点から、障がい児・者の余暇活動の充実支援と発展する中で、常に、国際事業とのリンクを心掛けてきた。この数年は、実行委員会を組織する規模の行事をステークホルダーで実践し高齢者も障がい児・者も力を発揮した一年だった。設立31年だが、今もこの事業の牽引役・参加者に感謝の日々だった。



祝 卒寿
小さな集い
11人目のお祝い



11月朝霞いきいきひろば
月例会・ミニデイサービスで手作りした作品即売。メイあさかセンターの活動を展示。リーフレットで活動紹介中!



消防音楽隊と“勇気 100%を一緒に演奏し大満足!

ミニデイサービス

本町会場
サテライトサロン

今後ますます必要になる、通いの場としての「ミニデイサービス」である。法人も先駆けて取り組んできた視点＝元気になってさらに生活の質を高めることや社会参加への仲間づくり。運営はとても苦しいものがあつたが、ここで作業療法士の方との出会いやオリンピック対応シニアの英会話なども取り入れてプログラムを改変。本町も昼食づくり(水曜日)の充実も図る。・・・別添参照。

介護の日フェスタ 世代間交流
やさしいまち in あさか

今回の実行委員会・協力機関・団体・サークル・個人芳名

- ・NPO 法人オーラルヘルスプロモーション・NPO 法人あさか市民大学・NPO 法人ぽけっとステーション・朝霞でいきいきネットワーク(介護予防)・地域福祉を考える市民の会・NPO 法人ぐらんぱの会・朝霞地区歯科医師会(在宅歯科医療推進窓口地域拠点)・NPO 法人なかよしねっと・NPO 法人ポレポレ・医療生協さいたま生活協同組合・埼玉県社会福祉事業団あさか向陽園・人形劇サークルたんぼぼ・あさか歌の集い・ふれあいいきいきサロンあさがおの会有志・朝霞写真連盟・朝霞根岸幼稚園・十文字学園女子大学食物栄養学科栄養教育研究室地域連携共同研究所・介護者サロンほっとの会・ランダルコーポレーション・スマホ、タブレットの訪問レッスン「タクミ」・(株)リゾン・トモソダチcafe COZY・ASK 行政書士法人・彩相続相談所・(株)くらしの友・(社福)高栄会・高齢者グループホーム彩花・包括支援センター(モーニングパーク・内間木苑)・吉川美津子・埼玉県障害者アートネットワーク(TAMAP±O)・整膚(岩城)

昨年のおよばりプログラムで、肝心の若者たちが疲労困憊し、最後までは楽しめなかった。ホールで2年間実施したが、会場みんなで遊ぶという目標には至らなかったことを、実行委員会で確認し合った。行事時間も30分短縮し、夢パレスリハーサル室に戻っての実施。挨拶タイムも短縮して頂き、みんなの理解と協力で、会場全体が一つになって遊んだ充実した一日だった。

- 埼玉県南西部消防音楽隊・メイあさかセンター
 ・コーラスASK・Bright Future(ブライツフューチャー)
 ・真由美マリンパファミリー&真由美音楽教室
 ・ウォルフィー佐野・一期JAM(イチゴジャム)
 ・朝霞フルートクラブ・朝霞市民吹奏楽団・柴田章風 & 三木あずさ・水岡のぶゆきグループ
- 主催 みんな集合!音楽で一日楽しく遊ぼう!実行委員会
 認定・埼玉県指定NPO法人メイあさかセンター
- 共催 公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会
 後援 朝霞市・朝霞市教育委員会・朝霞市社会福祉協議会・市民新報社
- 協力 JAZZ喫茶「海」・音響五十嵐・アマネセル(フォルクローレ)・葵電機工業(株)



水岡グループ・カマルさん

これから

1月19日(土)	市民活動祭り	中央公民館	音楽療法公開例会・活動スナップ展示・販売(マレーシアグッズ・高齢者手作り品)
2月10日(日)	グローバルセミナー	コーププラザ浦和	JICA 教師海外研修「報告」・パートナーシップで取り組むSDGs
2月19日(火)	NPO法人学習会	中央公民館	弊法人主催・朝霞市民活動団体補助金事業＝法人格取得後の運営・財政ほか

お願いいたします

運営資金や他の団体・機関への協力にも供しますので下記の諸活動にご協力をお願いいたします。

1. 物品ご提供

- ①未使用切手寄付
- ②書き損じはがきの寄付
- ③使用済み切手（消印のまま封筒を大きくカットして）
- ④未使用テレホンカード（電話代支払いに活用します）

2. 古本のご提供

古本基金しゃぼんに下記のように送ることで（NPO法人メイあさかセンターへ）とご指定下されると計算された金額が弊法人の口座に入金になります。

☎0120-29-7000
(又は042-677-6184)

初めての際は、買い取り依頼書の記入が必要です。インターネットで記入できます。30点以上になると運賃を先方が負担します。集荷に来た際に「NPO法人メイあさかセンターに寄付します」とおっしゃって下さい。

なお、下記の分類が課せられていますのでよろしく願いいたします。本の裏表紙か奥付等に

ISBNコードがついている本が対象になりますのでチェックしてみてください。

3. ボランティア募集

- ①マレーシとの児童画交流に関するパソコン入力・印刷
- ②児童画整理
- ③カーボランティア
楽器運搬
行事設営
- ④事務補助

4. 宣伝してください！

パパ・ママ応援ショップです
ミニティサービスでの毎日の「ガレーセール」の取り組みが埼玉県のパパ・ママ応援ショップに採用された。お買い上げの方に“和紙の手作りしおり”をプレゼントします。

問い合わせ・申し込み

☎ 048-468-6972
FAX 048-468-7088
mail mayasaka@mayasaka.net

これまで 7月~12月

ご寄付者名（7月1日~12月31日）※順不同 敬称略です
マレーシア倶楽部（株）ラビックス 葵機材リース（株）西澤俊次
（株）丸沼倉庫 寺崎秀貴 中村秀実 上野光男 盛田悦子 栗山昌子
後野美代子 中川武夫 加藤公子 加藤百華 岡崎孝子 中村美恵子
廣西郁恵 木下静香 原 由里子 阿良田八千代 鷹野早智子
尾池敏之（掲載をお断りされてる方も他にいらっしゃいます。）
ありがとうございます。



7月

- 6日 朝霞市民祭り本部委員会
- 12日 ほっとの会
- 24日 いきいきネットワーク定例会
朝霞市福祉計画推進委員会
人権問題講演会
- 26日 オリ・パラ競技大会支援実行委員会

8月

- 4~5 市民祭り本部委員担当テント
- 9日 ほっとの会
- 20日 ほっとの会市役所長寿打合わせ
- 23日 市民活動 ネットワーク定例会
- 24~26日 中央公民館サマーフェスティバル参加
- 28日 いきいきネットワーク定例会
- 31日 朝一中認知症サポーター養成講座
内間木包括支援センター打合せ（キャラバンメイト）

- 9月
- 3日 市民活動祭り実行委員会
- 6日・14日 朝一中認知症サポーター養成講座
- 8日 SDGs学習会
- 13日 ほっとの会
- 19日 ふれあいの集い実行委員会
- 22日 小学校運動会へ 朝六小
- 25日 いきいきネットワーク定例会
- 26日 コミ協常任理事会
- 29日 市民活動団体交流会
- 30日 いきいきネット講演会

10月

- 3日 市民企画講座交流会（市教）
JICA研修会
- 9日 市長寿講演とシンポジウム
- 11日 ほっとの会
- 12日 JICA研修会
- 17日 JICAヒヤリング
- 23日 いきいきネットワーク定例会
- 26日 朝霞市福祉計画推進委員会
- 30日 市民祭り実行委員会
- 31日 ふれあいの集い実行委員会

11月

- 1日 JICA研修会（長岡）
- 2日 朝霞第六小評議員会
- 4日 バザー参加
- 5日 埼玉県社会福祉協議会理事会
- 8日 ほっとの会
- 14日 NGOネットワーク定例会
- 15日 市民活動ネットワーク
- 21日 上尾東中学校文科省研究発表
- 23日 ふれあいの集い
- 27日 いきいきひろば
- 29日 モーニングパーク徘徊声掛け練習会

12月

- 12日 市長寿学習会
- 13日 ほっとの会
- 16日 市民活動団体交流会
- 18日 埼玉NGOネットワーク定例会
- 25日 いきいきネットワーク定例会

あとがき

たくさんの難しい局面を潜り抜けて再スタートした事業や複数の実行委員会の運営の厳しさを乗り越えたり、多くの団体・新しい協力者が増えるなど変化の大きい旧年でした。今後、確実に増える高齢者、長年取り組んできた高齢者支援の多様な活動が介護保険制度発足後、弊法人の活動プログラムの利用が一時減じたが、ここにきて再び利用が増える兆しがあります。音楽療法月例会で認知症の方が、笑顔いっぱいに楽しめる姿にみんなが癒されています。平成の時代を試行錯誤しながら常に先んじた活動を試み、いろいろな分野からのご支援者にお世話になりました。平成最後の年も宜しくお願い致します。年末最後の日まで新会員登録やボランティアの申し出があり、うれしく編集を終えました。（尾池）